

あなたのお子さん・お孫さんに、きれいな永久歯をプレゼントしませんか？
私たちががお手伝いいたします。

理想的な係わり-3

K君のお母さんは、44年前、当院で治療を受けておいでになっていたのですが、あるとき、「子供たちをむし歯にしたくないのですが、どうしたらいいでしょうか・・・」というご相談がありました。K君は2歳の時から当院での健診を欠かさず、きれいな永久歯を獲得できました。ただ、順調にいったわけではなく、反抗期に含糖食品をとりすぎ、むし歯を作ってしまったのですが、この1本のむし歯は、いい「教訓」になりました。この経験を乗り越え、健康観の高い大人になり、子供さんたちを「きれいな歯をもった子」に育てています。お母さんの「この医院には家にはないこの子の歴史がある・・・」という言葉は、私にとって最大の励みとなっています。お父さんもお母さんも、40年以上おつきあいいただいておりますが、きちっと治療し、定期健診を欠かさないのでほとんど歯を失っておらず、患者さんと歯科医院の理想的な係わりを作りあげることができています。



1975年 4歳
きれいな乳歯



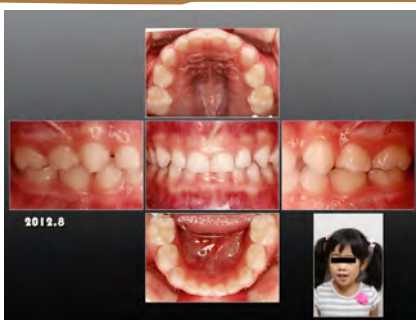
1986年 14歳
抜けた乳歯・全部！



2008.8
37Y



2008年 37歳
むし歯は小さいものが1本あり、治療済み。歯ぎしりがあるため、もう歯が減り始めているのがちょっと心配



子供さんが2人いますが、お姉ちゃんの歯。4歳。むし歯もなく、完璧な歯並びです。



お父さん。70歳 当院に43年かかっていらっしゃる、中等度の歯周病があるのですが、定期的なチェックを欠かさず、27本、歯が残っています。



お母さん。70歳。当院への初診は44年前。しっかり治療をし、定期健診も欠かさず、1本も歯を失っていません。